

令和5年度

三島市水道事業

予算及び事業の経営方針説明書

三島市都市基盤部 水道課

令和5年度三島市水道事業の経営方針

水道事業経営の基本となる予定量を、給水件数49,500件、年間給水量14,991,000m³、1日平均給水量40,959m³と見込んでいます。

令和5年度は、主に老朽管の布設替え工事を実施するほか、山中新田地区の水量不足解消のための山中新田簡易水道第2取水場（第2期）建設工事や県営駿豆水道受水区域にある北沢調圧槽減圧設備詳細設計業務委託等の事業を進めていきます。

重要な基幹インフラの一つである水道事業を維持していくため、安定した事業経営に努め、市民が安心して利用できる水道水の安定供給により、市民サービスの向上に努めていきます。

令和5年度予算の概況

1 業務の予定量

①給水件数	49,500 件
②年間給水量	14,991,000 m ³
③1日平均給水量	40,959 m ³

2 主要な建設改良事業

①配水管延長工事費	876,959 千円
②簡易水道建設費	160,000 千円
③営業設備費	2,822 千円

3 予算額

①収益的収入及び支出

水道事業収益	1,681,287 千円
営業収益	1,565,475 千円
営業外収益	115,812 千円

水道事業費用	1,574,235 千円
営業費用	1,516,884 千円
営業外費用	49,351 千円
予備費	8,000 千円

②資本的収入及び支出

資本的収入	618,930 千円
企業債	612,000 千円
固定資産売却代金	1 千円
県支出金	2,478 千円
工事負担金	4,450 千円
寄附金	1 千円

資本的支出	1,262,441 千円
建設改良費	1,039,781 千円
企業債償還金	222,660 千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額643,511千円は、過年度分損益勘定留保資金412,972千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額73,472千円、減債積立金78,500千円、建設改良積立金78,567千円で補填するものとする。